



サポーターズ・ニュース

令和5年度学習会「おもしろ体験してみ隊」開催！

9月2日(土)北毛青少年自然の家を会場に群馬県子どもエコクラブ学習会「おもしろ体験してみ隊」が開催されました。今年は6つのクラブのメンバー44名とサポーター15名、事務局10名、計69名が参加しました。

開会行事では県環境政策課水澤課長のあいさつのあと、前橋市児童文化センター環境冒険隊の板東拓見さんと深代光咲子さんが学習会にのぞむ気持ちを発表してくれました。

午前中は植物ウォッチングラリーを実施しました。出発式で各班のリーダーと副リーダーが紹介されたあと6つのグループに分かれてそれぞれのスタート地点から出発しました。森の中で、木肌の特徴を感じたり、木の断面を調べたり、葉の持つ独特なおい当てをしたり、その他たくさんの植物ゲームや観察をしたりして楽しみました。「街とは違った植物が観察できた。」と感想を発表してくれたメンバーもいました。

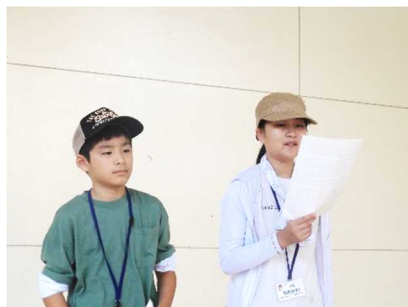
午後は紙ブーメランづくりを行いました。施設の先生が楽しくていねいに教えてくださり、サポーターのアシストもありメンバーは楽しく製作に取り組みました。

大切な羽の角度を決めるところは、サポーターの皆さんが付きっきりでメンバーの面倒を見てくれました。羽の端に1cmの切り込みを入れ、3枚を組み合わせ120°で固定し色を付けました。その後、体育館で紙ブーメランを飛ばしました。上手に調整ができた紙ブーメランはすごくよく飛んでいました。

子ども達は森の中での自然とのふれあいや紙ブーメランづくりを通して自然の大切さを感じたり、科学の力を学んだりしながら素晴らしい体験ができました。



水澤課長あいさつ



メンバー代表あいさつ



サポーターのみなさん



途中、森の中で数々の植物にちなんだクイズやビンゴゲームを行いながら森の植物とのふれあいを楽しみました。

ラリー終了後体育館でビンゴの答え合わせとオオバコのスジでスジ相撲も行いました。



紙ブーメラン・・・全員上手に作って飛ばしました。



北毛職員の方が分かりやすく教えてくれました。サポーターの方々も大活躍でした。



柴田会長閉会のあいさつ



今年度も4月から9月までの「**各クラブの活動報告**」をサポーターズ・ニュースで紹介したいと思います。報告用紙を同封しましたので、各クラブの活動の報告をお願いします。**締め切りは10月20日(金)ですが、報告書ができたクラブから報告していただければ幸いです。**

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県環境森林部環境政策課内 群馬県子どもエコクラブ事務局

Tel:027-226-2827 Fax:027-223-0154

E-mail: ecosusumu@pref.gunma.lg.jp

